

「創造性の育成塾」

<塾生公募について>

<趣旨>

理数系の教育が問題になっています。

高校生を対象にした国際科学オリンピックの「生物」が2009年、「化学」が2010年、日本で開催されます。

「創造性の育成塾」は、科学オリンピックへの挑戦を目指します。

全国から選ばれる理科好きの中学2年生40人とノーベル賞受賞者や有名な科学者、新進気鋭の先生たちによる

「創造性の育成塾」(夏合宿)は一昨年、昨年につづいて、今年2008年に第3回目を迎えます。

中学生たちが科学の面白さを体感して、「創造性」「自ら考える力」を身につけるよう支援する催しです。

<主な講師> 第1回 (2006年度)

江崎玲於奈先生(ノーベル物理学賞)・小柴昌俊先生(ノーベル物理学賞)

戸塚洋二先生(文化勲章)・外村彰先生(文化功労者)

中西友子先生(東大教授 日本学術会議会員)

第2回 (2007年度)

白川英樹先生(ノーベル化学賞)・李遠哲先生(ノーベル化学賞・台湾)

黒田玲子先生(東大教授、元総合科学技術会議議員)

中西準子先生(産業技術総合研究所、横浜国大教授)

※他に、全国中学校理科教育研究会の先生方が合宿の運営及び講義・実験を担当しました

今回は、「第3回目」。テーマは生物が中心。利根川 進 先生(ノーベル生理学・医学賞)らが講演予定です。

【応募方法】

下記ホームページに掲載された問題及び応募期日を参考の上、
応募用紙に問題の解答・必要事項を記入して事務局宛てに郵送してください。

* 郵送以外の方法は認められません

「創造性の育成塾」ホームページ → <http://juku.netj.or.jp/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-3 ギャラン虎ノ門ビル5階
NPOネットジャーナリスト協会「創造性の育成塾」事務局

【発表方法】

合格決定日は、5月下旬予定です。後日、合格発表日をホームページに記します。

* 合格通知の(郵便)発送をもって、合格発表に代えます。
合格者すべての確認が終わりましたら、ホームページに記します。

主催：NPOネットジャーナリスト協会

後援：文部科学省、東京都教育委員会、全日本中学校長会、全国・東京都中学校理科教育研究会、
NHK、読売新聞社、共同通信社

協賛：(社)日本理科教育振興協会、キヤノン、新日鐵、東芝、松下電器、全日空、三井物産、セコム、万有製薬
トヨタ自動車、みずほコーポレート銀行、明治乳業、東京電力、住友金属、NTT、住友化学、IBM 他